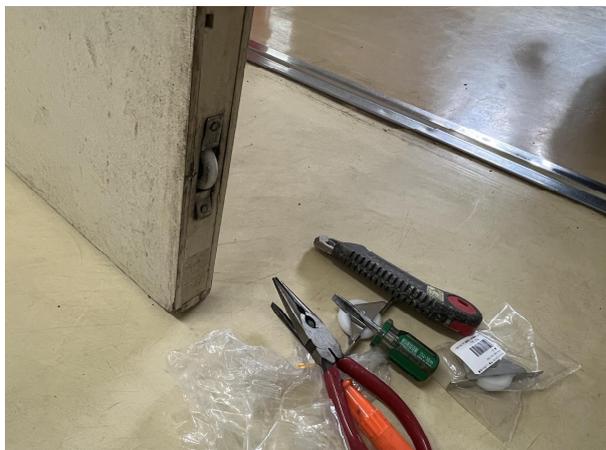


8月26日~8月30日



26日体育館ドア修理



26日清掃していないトラップ



26日小便器



26日



26日大便器サボったリンク



27日北村先生発注



27日ホースにつまつかないように



体育館電球取り替え



27日職員玄関横タイル剥がれ



27日タイル修理



27日松の木の剪定



27日剪定後



28日剪定枝片付け



28日枝の片付け



28日便器のサボったリング



28日綺麗になりました



側溝の清掃



29日給食室屋上の状況



29日給食室屋上の状況



29日給食室屋上の状況



29日清掃後



29日作業中



29日綺麗になりました



29日なぜかクルミの殻が



29日綺麗になりました



29日松の木の剪定



29日台風対策



2年3組の東さんより、質問がありました。木の穴はなぜあるの？とのことでした。雨が少なかったため、どの木が昇降口から指さしてもらい、桜の木と確認しました。これは太い枝を切りっぱなしにするとそこから腐ってしまうこと。
 桜の枝を切るのは必要であっても落葉時期に行うのが基本であり、剪定した後には切り口に癒合剤などを塗り傷口をふさぐ必要があります。
 それは、人間が切り傷になった際に、傷口を縫うことで出血や感染症を防ぐのと同じこと、と考えればわかりやすいでしょう。